

NAGARA GAWA UKAI CUP

2018 9/6 THU・7 FRI・8 SAT・9 SUN

開設69周年記念岐阜競輪 長良川鵜飼カップ

岐阜けりん

プロスポーツ 岐阜記念 号外版 PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

中部勢が強敵を迎え撃つ!!

岐阜競輪開設69周年記念「長良川鵜飼カップ」が、9月6日〜9日の日程で開催される。武田豊樹、桑原大志のS級S班2人をはじめ、地元竹内雄作に志智俊夫、吉澤純平、南潤ら強豪が参戦。4日間、白熱のスピードバトルから目が離せない。なお、最終日の6Rでは、トルーマンが出走する「ケイリンエボリューション」が行われる。そちらにも注目だ。

脚力伯仲も、竹内雄作の地元Vに期待したい。6月函館宇都宮と記念開催を連続で優出。徐々に本来の動きを取り戻すと、サマーナイトは準決で三谷竜ら別線を完封。1②⑨着で久しぶりにビッグの決勝に進出した。さらに、良好なムードで迎えたオールスターでは、初日から持ち味の先行策で白星スタート。準決勝は後続の落車こそあったが、

前々に攻めて1年ぶりのG1ファイナリストになった。「体の思っている感覚と自分が動かす感覚がリンクしてきた」。好感触を実感している今の状態なら、地元記念奪取は十分に狙える。強気に攻めてファンの声援に結果で応えよう。ホームの志智俊夫も並々ならぬ覚悟で臨む。6月久留米記念で1①⑨⑨⑨着。直前の8月小田原記念でも決勝進出と、随所で鋭いキメ脚を見せている。オールスターでも連係してワンツールの竹内に食らい付いていく。中部は他にも、主軸



竹内雄作



吉澤純平

を担える吉田敏洋、北野武史ら戦力が充実。万全の布陣で他地区の強敵を迎え撃つ。

武田豊の状態で本線も

関東勢も強力な面々がそろう。吉澤純平は全日本で初のG1優出。宮杯も力強い走り。8①①⑥着と一皮剥けた印象だ。オールスターでは精彩を欠いたが、当所までにレース間隔も空いて準備万端だろう。変わらぬ積極策で同型ライバルを撃破する。オールスターの準決で落車した武田豊樹。それでも、初日は平原康のまくりを差して通算取得賞金15億円を突破。状態は良好だった。怪我が軽傷なら、弟子の吉澤を目標にチャンスをつかむ。神山拓弥や金子幸央も茨城勢と結束し関東を盛り上げる。

南潤が再び嵐を呼ぶ

南潤にも注目したい。4月函館ではデビュー最速となるG3制覇。6月宇都宮記念でも3①①⑨着の好走など、存在をアピールしている。初のG1となったオールスターでは強制帰郷となったが、強敵を相手に連日バックを取って勝負。大舞台で得た収穫を、当所で生かそう。同県の椎木尾拓哉や野原雅也と好連係を決め上位独占を目標。中四国勢はクセ者が多い。松浦悠士は徐々に調子を上

げると、7月福井記念を2③①⑦着。準決は好位確保からまくって桑原大志とワンツールを決めた。タテ攻撃の威力を取り戻した上に、今シリーズは小川真太郎の番手を回れそう。好機拡大。タテヨコ俊敏な立ち回りから一撃を見舞う。その小川はオールスターで鎖骨骨折の怪我から強行復帰。まだ本調子には遠いが、当所までに状態は上がっているだろう。先行基本に柔軟に攻めて別線を翻弄する。桑原大志も7月福井、松戸と記念を連続優出。状態が向上きに変わりつつある。頼れる後輩たちを足場に、勝負強さを発揮する。

南関勢は和田真久留、岡村潤、山賀雅仁と粒ぞろいのメンバーが集結。他にも山崎芳仁、小松崎大地の福島コンビが軸の北勢や、松岡貴久、大塚健一郎ら九州勢も軽視できない存在だ。



南潤

主力選手プロフィール

氏名	登録地	期別	競走得点
小川真太郎	徳島阿南市	26	107期 172cm77 51kg 42
桑原大志	山口防府市	42	80期 174cm89 55kg 33
南潤	和歌山和歌山市	20	111期 172cm74 52kg 40
永井清史	岐阜岐阜市	35	88期 175cm85 52kg 40
竹内雄作	愛知名古屋	38	99期 165cm77 51kg 40
吉田敏洋	愛知名古屋	38	85期 170cm80 51kg 40
吉澤純平	茨城守谷市	33	101期 170cm74 51kg 40
武田豊樹	茨城取手市	44	88期 177cm90 55kg 40
山崎芳仁	福島いわき市	39	88期 174cm85 51kg 40

直近12場所成績

氏名	登録地	期別	競走得点
小川真太郎	徳島阿南市	26	41 37 17 8 10 4 7 15 4 3 4 2 3
桑原大志	山口防府市	42	51 15 4 24 11 7 3 8 15 7 4 2 3
南潤	和歌山和歌山市	20	47 25 18 60 8 5 54 21 10 4 0 1 0
永井清史	岐阜岐阜市	35	27 22 10 60 8 5 54 21 10 4 0 1 0
竹内雄作	愛知名古屋	38	28 30 12 38 8 4 45 14 5 59 12 16
吉田敏洋	愛知名古屋	38	32 36 13 38 8 4 45 14 5 59 12 16
吉澤純平	茨城守谷市	33	38 31 16 20 13 9 31 9 5 4 2 0 1
武田豊樹	茨城取手市	44	20 13 9 31 9 5 4 2 0 1 0 23 14
山崎芳仁	福島いわき市	39	21 26 9 39 16 7 56 8 7 42 17 3 4 1

岐阜記念 出場予定選手

級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	桑原大志	山口	80期	111.34
S1	望月裕一郎	静岡	65期	97.13
	岡部芳幸	福島	66期	104.88
	志智俊夫	岐阜	70期	110.25
	小嶋敬二	石川	74期	106.11
	北野武史	石川	78期	108.34
	牧剛央	大分	80期	101.75
	合志正臣	熊本	81期	105.26
	大塚健一郎	大分	82期	110.83
	大槻寛徳	宮城	85期	109.63
	吉田敏洋	愛知	85期	112.79
	岡村潤	静岡	86期	110.21
	山賀雅仁	千葉	87期	108.37
	山崎芳仁	福島	88期	111.72
	内藤秀久	神奈川	89期	107.90
	池田憲昭	香川	90期	108.12
	松岡貴久	熊本	90期	106.92
	神山拓弥	栃木	91期	111.03
	椎木尾拓哉	和歌山	93期	111.24
	武藤龍生	埼玉	98期	104.38
	松浦悠士	広島	98期	112.48
	小松崎大地	福島	99期	110.42
	和田真久留	神奈川	99期	109.25
	竹内雄作	岐阜	99期	113.17
	阿部力也	宮城	100期	99.04
	櫻井正孝	宮城	100期	104.40
	伊藤裕貴	三重	100期	103.63
	神田紘輔	大阪	100期	105.35
	吉澤純平	茨城	101期	112.68
	金子幸央	栃木	101期	109.81
	野原雅也	福井	103期	110.36
	中井俊亮	奈良	103期	106.33
	川口聖二	岐阜	103期	104.68
	堀内俊介	神奈川	107期	105.11
	小川真太郎	徳島	107期	112.80
S2	足田敏	愛知	59期	99.44
	渡邊泰夫	大阪	62期	91.65
	近藤修康	岡山	67期	95.90
S2	藤田竜治	青森	68期	97.44
	伊藤健詞	石川	68期	100.95
	金子真也	群馬	69期	104.11
	阪本正和	長崎	70期	99.07
	舩井幹雄	三重	71期	97.21
	野木義規	北海道	72期	96.86
	内村泰三	山口	72期	99.91
	立石拓也	福岡	72期	89.68
	米澤大輔	徳島	73期	96.04
	中井達郎	静岡	74期	93.44
	石丸寛之	岡山	76期	98.21
	開坂秀明	青森	79期	96.87
	田中雅史	愛知	79期	94.97
	小林卓人	大阪	79期	94.05
	井手健	長崎	79期	98.92
	川村昭弘	新潟	81期	92.37
	春日勇人	千葉	82期	96.65
	近藤龍昌	岡山	82期	93.34
	西田雅志	広島	82期	102.10
	山口貴嗣	福岡	82期	96.65
	平沼由充	福島	83期	92.11
	鈴木誠	福島	84期	101.23
	山岩大助	埼玉	84期	96.91
	佐々木孝司	青森	84期	96.27
	佐藤互	愛知	85期	99.79
	三ツ石康洋	徳島	86期	99.63
	山田和巧	神奈川	87期	94.11
	福田知也	神奈川	88期	106.81
	松山桂輔	愛知	88期	100.29
	永井清史	岐阜	88期	104.80
	堂村知哉	福井	88期	94.88
	森田康嗣	北海道	89期	95.81
	神奈孝幸	神奈川	89期	97.63
	松坂洋平	神奈川	89期	100.61
	山口泰生	岐阜	89期	97.07
	松田優一	茨城	90期	93.40
	高橋隆太	静岡	90期	92.68
	小岩大介	大分	90期	105.73
	内田英介	東京	91期	101.63
S1	南修二	大阪	88期	110.09
	木暮安由	群馬	92期	115.07
	久米康平	徳島	100期	104.77
S2	野田源一	福岡	81期	105.81
	柴崎俊光	三重	91期	105.55
	巴直也	神奈川	101期	98.57
	ジョセフ・トルーマン	外国	—	110.00

※2018年8月27日現在のデータです。